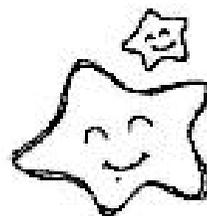


QSK にぬふあぶし

No.287

ね
子の方向の星



新年のごあいさつ

公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会
会長 山田圭吾

明けましておめでとうございます。

皆様ご無事で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、例年以上にお互いの健康を思いやる日々であったと思われまます。あまりにも想像の域を超えた現実に打ちのめされ、なかなか見えない明日に怯えながら過ごすことは、時として人間関係もギスギスしたものになりかねません。家族間でも、落ち着かない一日を過ごす中で、お互いへの思いやりに欠ける状態になった人たちがいると聞きますが、逆に関係性が深まったような話もあるようです。皆様のご家族はいかがでしたでしょうか。

そのような中でも多くの皆様から沖福連へのご支援ご協力をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。様々な困難の中にあっても家族が共に助け合いながら生きてければと望みます。家族会もそのために協力し合い励ましあいながら活動していければと願っています。

さて、いよいよ映画「夜明け前のうた」が上映の運びになりました。本来は昨年上映予定でしたが、やはりコロナ禍の影響によりおよそ一年遅れになりました。3月20日からK's cinema (ケイズシネマ/東京都新宿区)で、4月3日からは桜坂劇場(沖縄県那覇市)で上映開始です。一人でも多くの皆様にご鑑賞いただけますようご協力をお願いいたします。(4ページ参照)

「私宅監置」は決して済んでしまった過去のものではなく、現在進行形の大きな課題です。私たち一人一人が目を背けず取り組まねばならないものと思われまます。現存する「監置小屋」の保存に向けても多くの皆様にご協力をお願いいたします。

新年が皆様にとって明るい日々でありますよう祈念いたします。

2021年1月1日
会長 山田圭吾

第51回精神保健福祉普及大会 精神保健福祉事業功労者表彰

沖福連関係者の方3名も表彰されました！ おめでとうございます！

- 特別功労賞(個人) 沖縄県知事表彰 従事年数 23年

島田正博 那覇市精神障がい者地域生活支援センターなんくる 所長
思いも寄らぬ形で賞が届いた。私自身としては青天の霹靂である。しかし、落ちて考えてみるとこれは私自身にはではなく、沖福連の日頃の活動に対してのものだ。そう考えると気も楽になった。 前会長 島田正博

- 優良精神保健福祉事業関係者 沖縄県精神保健福祉協会会長表彰 従事年数 17年

松川英文 ふれあいプラザ宮古 施設長

この18年、50歳からの新たな手習いで毎日学びの中、利用者である精神障害者の(ふ)普段の(く)暮らしの(し)幸せづくりを目指して、微力ながら精神保健福祉活動に取り組んできました。特に、精神障害に対する地域の理解啓蒙に力を注いできたつもりです。

今回の功労者表彰は、私の活動に参加、ご協力いただいたすべての宮古の精神障害当事者、精神関係者のおかげです。心より感謝申し上げます。

- 優良精神保健福祉施設・団体並びに地域

沖縄県精神保健福祉協会会長表彰 従事年数 34年

松田光子 北部地区精神療養者家族会 黎明会 会長

黎明会は昭和61年に発足し、今年で35年目を迎えました。会員の方も高齢になり次々と抜けていく状態です。

昨年は沖福連・沖縄市家族会のご指導を受け、家族学習会を開催することができました。家族同士すぐに打ち解けあって、それぞれの悩みを語り合うことができ会員増に繋がりました。今後は北部各市町村をまわり、家族学習会を実施できることを目標に取り組んでいきたいと思っております。今回は誠に身に余る賞を頂きまして光栄に存じます。今日まで会を引き継いでこられた会長、ご家族の先輩方のお陰です。厚く御礼申し上げます。

▽▲▽ ふれあいプラザ宮古 ▽▲▽

コロナ禍の中…皆様いかがお過ごしでしょうか？

プラザでは、あまりお外にお出掛けできないので、建物周辺の環境整備に力を入れています。7年程前にメンバーさんが植えてくれた「ドラゴンフルーツ」が昨年から大量に実をつけ、今年も大豊作。しっかりお日様に当たるようにと、トゲトゲに負けないで草取りしているのですが、実が大きく甘さもあり美味しく、今年は3回も収穫できて、みんなの美容と健康に役に立っています。ですが、せっかく楽しみにしていたのに、泥棒さんに盗まれたり、とハフニング

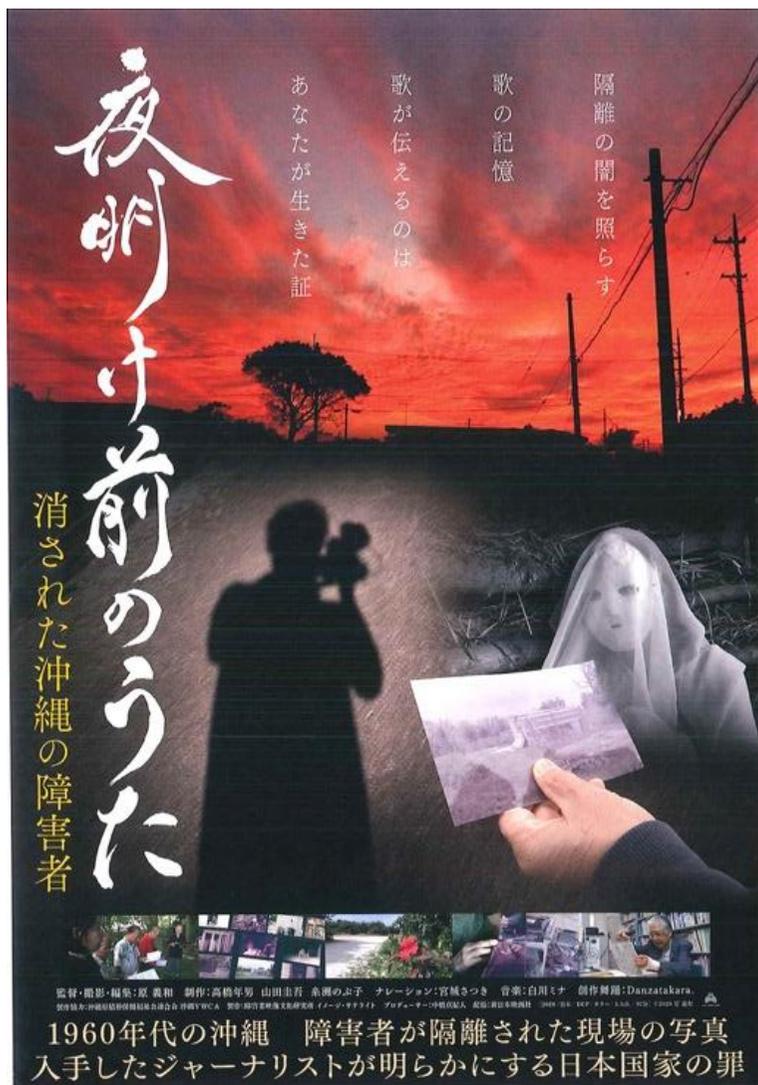


小さなスペースながら畑にはナス、九条ネギが育ち、ランチの会でいただいています。今年からハーブも植えていて、クリスマスにはローズマリーを使ったチキン料理に挑戦する予定です。レモングラスはハーブティーに、と優雅なお茶タイムになりそうです。何年か前に植えていた島唐辛子がまた芽を出し、大きく育っています。メンバーさんにコース用におすそ分けしたり、カレーの時に刻んで入れたいと大活躍、とても辛いので少し入れるだけで、ヒーハー状態になります。パイヤ好きなメンバーさんとスタッフのために、パイヤの苗を購入したり、いただいたりして5本育てています。小さい花が咲き、美味しい漬け物が食べれる日が待ち遠しいです。



…と、コロナ禍だろうがなかろうが、食欲旺盛なプラザの人たちの楽しい過ごし方を紹介しました。





映画は県内で私宅監置の問題を問い続けてきた、フリーテレビディレクターの原義和さんの初監督作品。

原さんは「私宅監置」は過去の問題と勘違いされがちだが、差別や排除は今の問題でもある。重大な人権侵害を無かったことにするに、あらがうためにも大切な遺構を保存する意識を高めたい」と強調した。

琉球新報

2020.12.28 記事より

◎編集後記◎

2020年の流行語大賞は「3密」となった。人のつながりに制限のあった一年を振り返ると、ひとりでは何も出来ないことを改めて感じる一年でもあった。コロナウィルスが教えてくれたものはなんだろう？これもひとりで考えてもわからない。「困ったら人はつながる」の流れを大事にしたい (か)

編集：公益社団法人

沖縄県精神保健福祉会連合会

会長 山田 圭吾

〒901-1104

沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX098-888-5655

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出 2-2-18

電話 092-753-9722 FAX092-753-9723

定 価：10円 (会費に含まれる)